

「服を捨てない」未来のために ファミリーマートで不要になった衣料品を回収！ ～コンビニエンスウェアでも使用する素材に生まれ変わる～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、衣料品に関する資源循環型社会への貢献を目指し、株式会社 ECOMMIT（本社：鹿児島県薩摩川内市、代表取締役 CEO：川野輝之）が展開する資源循環サービス「PASSTO（パスト）」の専用回収ボックスを、東京都内のファミリーマート 10 店舗に設置する実証実験を 2024 年 12 月 16 日（月）から開始します。

専用回収ボックスでは、ご家庭で不要になった衣類や雑貨を回収します。回収された一部衣料については、ファミリーマートのオリジナルアパレルブランド「コンビニエンスウェア」でも使用している再生ポリエステル糸「RENU（レニュー）」の原材料として使用されます。



◆リアルな店舗網を活かした循環型社会への貢献

世界では毎年約 1,000 億着の衣料品が生産されていると言われています。その裏側には、膨大な量の廃棄繊維や不要になった衣料品が存在し、深刻な問題となっています。これらの衣料品の多くは、リサイクルされることなく、廃棄、焼却、埋め立てといった方法で処理され、地球環境に大きな負担をかけています。新しい衣料品の生産には、限りある石油資源が大量に消費されています。持続可能な社会の実現のためには、衣料品の生産から消費、廃棄にいたるまでのライフサイクル全体を見直し、環境負荷を低減することが不可欠です。

ファミリーマートではこれまでに、全国 16,000 店以上の店舗網を持つ強みを活かし、ご家庭で不要になった食品を店舗で回収し、地域において食支援の必要な人にお届けする「ファミマフードドライブ」の取り組みを 4,000 店以上（2024 年 11 月末時点）で展開しています。

今回は、衣類などのリユース・リサイクルの分野においても、店舗のネットワークを有効活用することができると考え、本実証実験を実施することになりました。

◆回収された衣類の一部は「コンビニエンスウェア」でも使用する素材に！

本実証実験では、東京都内の 10 店舗に専用回収 BOX を設置して、ご家庭にある不要になった衣類と雑貨を回収します。回収された衣類などの不要品は、ECOMMIT が国内外でリユース品として再流通させるほか、リユースが難しいものは ECOMMIT のリサイクルパートナーを通じて再資源化などが行われます。

回収された衣類の一部（ポリエステル 100% の衣類）は、伊藤忠商事株式会社が展開するリサイクルポリエステルブランド「RENU」のプロジェクトを通じて、再生繊維（再生ポリエステル）に生まれ変わります。ファミリーマートのオリジナルアパレルブランド「コンビニエンスウェア」の一部商品では、「RENU」の再生ポリエステル糸を使用しています。



「ポリエステル100%」の製品は、伊藤忠商事株式会社のリサイクルポリエステルブランド「RENU」のプロジェクトを通じて再生繊維に生まれ変わります。

<実証実験の概要>

(1) 実施期間

・2024年12月16日（月）～2025年6月15日（日）

(2) 実施店舗 ※東京都内 10 店舗

- ・ファミリーマート池袋本町一丁目店（東京都豊島区）
- ・ファミリーマート中野弥生町本郷通り店（東京都中野区）
- ・ファミリーマート伊藤忠ビル店（東京都港区）
- ・ファミリーマート大森ベルポート前店（東京都品川区）
- ・ファミリーマート浜松町一丁目店（東京都港区）
- ・ファミリーマートムスブ田町店（東京都港区）
- ・ファミリーマート南大井三丁目（東京都品川区）
- ・ファミリーマート中神駅前店（東京都昭島市）
- ・ファミリーマート武蔵村山新青梅街道店（東京都武蔵村山市）
- ・ファミリーマート青梅末広町二丁目店（東京都青梅市）

※店舗へのお問い合わせはご遠慮ください



(3) 回収対象商品

- ・衣類（こども服、トップス、ボトムス、ジャケット、コート、シャツ、スカート 他）
- ・ホビー用品・ファッション雑貨（ゲームソフト、ミニカー、ブロック、フィギュア、ソフビ人形、ぬいぐるみ、キャップ、ベルト、バックパック 他）

※注意事項

- ・一部回収対象外となるものがあります。
- ・濡れたものを入れないでください。
- ・散らばるものは袋にまとめてから入れてください。
- ・一度回収したものは返却できません。

(4) 検証項目

- ・店舗における回収状況
- ・店舗でのオペレーション
など

(5) 今後の予定

- ・実証実験の検証を通じて、店舗の拡大を検討します。

<ご参考情報>

◆「コンビニエンスウェア」について

「コンビニエンスウェア」は、ファッションデザイナーの落合宏理氏との共同開発のもと、「いい素材、いい技術、いいデザイン。」のコンセプトを掲げ、展開しているファミリーマートオリジナルアパレルブランドです。2021 年のブランド立ち上げ以来、身近さと手軽さ、確かな品質がご好評をいただき、衣料品をコンビニで購入するという新たな文化を創造しています。2023 年 11 月にはコンビニエンスストア初となるファッションショーを開催し、さらなる可能性に挑戦しました。

▼コンビニエンスウェアのブランドページ

<https://www.family.co.jp/goods/conveniencewear.html>

▼「コンビニエンスウェア」で再生ポリエステル糸「RENU」を使用している商品例

- ・インナーT シャツ（紳士用 V ネック・クルーネック各種）
- ・スキタンクトップ（婦人用各種）
- ・キャミソール（婦人用各種）
- ・発熱・保温ボディウェア「REHEAT」（紳士用・婦人用各種）
- ・軽量・保温マフラー（各種）

◆「PASSTO」について

「PASSTO」は、PASS TO を短縮した造語で、「次の人に渡す、未来に渡す」を意味しています。PASSTO は、生活者の身近な場所で資源循環の入口となり、使わなくなった不要品を「回収」し、最適な使い道の「選別」、再活躍させる「リユース・リサイクル」の循環をつくります。PASSTO でお預かりした衣類のリユース・リサイクル率は約 98%。単純焼却された場合と比べて、CO2 排出量の削減にも貢献しています。

PASSTO official website : <https://www.passto.jp/>

Instagram : <https://www.instagram.com/passto.jp>

PASSTO コンセプトムービー : https://www.youtube.com/watch?v=seu_1WqX1fA

◆株式会社 ECOMMIT について

ECOMMIT は「捨てない社会をかなえる」ために、ものが循環するインフラをビジネスで実現する循環商社です。全国 7 箇所に自社の循環センターを持ち、不要になったものを回収・選別・再流通しています。さらに、"ものの流れ"をデータ化する自社開発のトレーサビリティシステムにより、リユース・リサイクル率の算出や、CO2 削減量のレポートまで行うことで、企業や自治体のサステナビリティ推進に向けたサービスを包括的に提供しています。

URL : <https://www.ecommit.jp/>

- (1) 会社名 株式会社 ECOMMIT
- (2) 代表者 川野 輝之
- (3) 所在地 鹿児島県薩摩川内市水引町 2803
- (4) URL <https://www.ecommit.jp/>
- (5) 設立 2008 年 10 月 1 日

（６）事業内容：循環型社会に向けたインフラ・システム開発およびリユース・リサイクル事業

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上